

▼秋田県総合防災訓練

8月31日、秋田県総合防災訓練が鹿角市及び小坂町を会場に実施されました。鹿角地域を会場に県総合防災訓練が行われるのは、平成24年以來13年ぶりで、当日は56機関から約800名の参加がありました。

訓練は、大雨が降り続き、被害が多数出ているなか、花輪東断層を震源域とするマグニチュード7・0の地震が発生し、鹿角市で最大震度7を、小坂町で震度6弱を観測し、建物被害や家具の転倒による人的被害、土砂崩れ等の災害が多数発生したとの想定で行われました。

「災害対策本部運営訓練」、「人命救助・救出訓練」、「避難所開設・運営訓練」など18の訓練が実施され、そのうち、小坂町では、交流センター・セパームでの「避難所開設・運営訓練」を中心に、「炊き出し訓練」、「緊急患者搬送訓練」、「救援物資搬送訓練」、「福祉避難

所開設・運営訓練」が行われ、

県内外からは自衛隊や医療機関、災害派遣チームなど、町からは、消防団や日赤奉仕団、自主防災会などの各種防災機関が参加し、それぞれの任務の一つ一つを確認しながら、的確に実施していました。

また、天使館では、秋田県警察や秋田県医師会などによる「遺体安置所開設・運営訓練」が、交流センター・セパーム駐車場では、防災機関や関連企業が防災資機材等を展示する「防災フェア」が実施され、来場者の防災への意識や関心を高めたものと思っています。

先の能登半島地震を踏まえ、避難所の設営や運営の見直しが進められている中での防災訓練となりました。暑さ対策やトイレ問題など避難所での生活環境に課題も多く残りますが、初動体制の確認や関係機関との連携のあり方、さらに町職員個々の役割を確認できたことは、有意義であったものと感じています。

教育行政報告要旨

▼小坂小学校・中学校児童生徒の活躍

6月14、15日に「鹿角中学校総合体育大会」が開催されました。

鹿角市総合競技場で開催された陸上競技大会では、宮舘藩さんが男子2年100メートルで3位、男子共通200メートルで2位、成田羽汰さんが男子1年1500メートルで3位、永田珠梨さんが女子共通1500メートルで3位、安保結月さんが女子共通砲丸投げで3位のほか、男子低学年400メートルリレーで2位、女子低学年400メートルリレーで2位、女子共通400メートルリレーで3位となるなど、参加選手一人一人が練習の成果を発揮しました。

バスケットボールでは男子が2位、卓球は男子団体が3位、野球は、八幡平中と尾去沢中との合同チームで準優勝となりました。

また、スクールバンド部や吹

奏楽部の活躍もありました。7月20日、秋田市で開催された「秋田県吹奏楽コンクール」に、小坂小学校スクールバンド部が出場し、銅賞を受賞しました。

小坂中学校吹奏楽部は、7月5日に行われた「吹奏楽コンクール県北地区大会」で9年連続の金賞を受賞し県大会へ出場、8月1日に行われた「第67回秋田県吹奏楽コンクール」で見事に金賞を受賞しました。

▼小坂七夕祭

小坂七夕祭は、8月2日から3日に開催しました。

今年は、昨年の4台から、新規2団体、復活1団体による3台が増え7台の山車が参加してくれました。町としても七夕祭の発展と継承を支援していくため、新たに助成制度を拡充したこともあり、若い方々の団体や6年ぶりに復活した団体などがあり、大変喜ばしく、また心強く思った次第です。

また、合同運行のオーブニング特別出演には、これまでの鶴太太鼓保存会、アカシア太鼓、

小坂音頭の会の皆さんに加え、

小坂中学校KKA P歴史文化グループの皆さんが、学習活動の一環で七夕祭を盛り上げようと、鉾山の子ソーランを披露してくれるなど、地域や団体、世代を超えて、町内外の老若男女が丸となって今年の小坂七夕祭を盛大に盛り上げてくれました。

来年度も、百年の伝統あるこの小坂七夕祭を継続できるよう、町としても支援していきたいと考えています。

そのほかの報告

■小坂町地域商品券の状況

■秋田県消防操法大会の結果

■水稲の生育状況

■教育委員会事務の点検・評価